

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【公開番号】特開2017-124196(P2017-124196A)

【公開日】平成29年7月20日(2017.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2017-027

【出願番号】特願2017-38439(P2017-38439)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	5/04	5 1 2 Z
A 6 3 F	5/04	5 1 2 Q
A 6 3 F	5/04	5 1 2 P
A 6 3 F	5/04	5 1 2 J
A 6 3 F	5/04	5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月21日(2018.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1 ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームが開始可能となると共に、表示態様を変化させることができ可変表示装置の表示結果が導出表示されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果に応じて入賞が発生可能とされた遊技機であって、

メダル投入口から投入されたメダルを前記賭数の設定に用いるために取り込むための取込経路と、

前記取込経路において配置された第1投入メダルセンサ、及び前記第1投入メダルセンサよりも前記取込経路における下流側に配置された第2投入メダルセンサと、

前記第1投入メダルセンサと前記第2投入メダルセンサによるメダルの検出態様が正常である場合にメダルが投入されたことを判定する投入判定手段と、

前記賭数が前記所定数に満たない状態において前記投入判定手段によりメダルが投入されたと判定されたことに応じて、前記賭数を増加させる処理を行う投入メダルベット処理手段と、

クレジットとして貯留されているメダルが前記所定数の賭数の設定に用いられるように指示するためのマックスベット操作手段と、

前記マックスベット操作手段に対する操作に基づき、前記クレジットとして貯留されているメダル数が許容する範囲内において、前記賭数を前記所定数に達するまで増加させるためのマックスベット処理を行うマックスベット処理手段と、を備え、

前記投入メダルベット処理手段は、

前記マックスベット処理手段が前記マックスベット処理を実行中においても前記メダル投入口を介したメダルの投入受け付けを有効とし、

前記マックスベット処理手段は、

前記マックスベット処理を実行中に前記第1投入メダルセンサがメダルを検出したときに前記マックスベット処理を中断し、前記投入判定手段により該メダルが投入されたと判

定されてから前記マックスベット処理を再開する

遊技機。

【請求項 2】

前記マックスベット処理手段は、

前記中断の間に前記賭数が前記所定数に至った場合は前記マックスベット処理を終了し

前記中断の間にメダルが正常に通過せずエラーが発生した場合は、エラーの解除に応じて前記マックスベット処理を再開する

請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明に係る遊技機は、1ゲームに対して所定数の賭数を設定することによりゲームが開始可能となると共に、表示態様を変化させることができ可変表示装置の表示結果が導出表示されることにより1ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果に応じて入賞が発生可能とされた遊技機であって、メダル投入口から投入されたメダルを前記賭数の設定に用いるために取り込むための取込経路と、前記取込経路において配置された第1投入メダルセンサ、及び前記第1投入メダルセンサよりも前記取込経路における下流側に配置された第2投入メダルセンサと、前記第1投入メダルセンサと前記第2投入メダルセンサによるメダルの検出態様が正常である場合にメダルが投入されたことを判定する投入判定手段と、前記賭数が前記所定数に満たない状態において前記投入判定手段によりメダルが投入されたと判定されたことに応じて、前記賭数を増加させる処理を行う投入メダルベット処理手段と、クレジットとして貯留されているメダルが前記所定数の賭数の設定に用いられるように指示するためのマックスベット操作手段と、前記マックスベット操作手段に対する操作に基づき、前記クレジットとして貯留されているメダル数が許容する範囲内において、前記賭数を前記所定数に達するまで増加させるためのマックスベット処理を行うマックスベット処理手段と、を備え、前記投入メダルベット処理手段は、前記マックスベット処理手段が前記マックスベット処理を実行中においても前記メダル投入口を介したメダルの投入受け付けを有効とし、前記マックスベット処理手段は、前記マックスベット処理を実行中に前記第1投入メダルセンサがメダルを検出したときに前記マックスベット処理を中断し、前記投入判定手段により該メダルが投入されたと判定されてから前記マックスベット処理を再開するものである。

また前記マックスベット処理手段は、前記中断の間に前記賭数が前記所定数に至った場合は前記マックスベット処理を終了し、前記中断の間にメダルが正常に通過せずエラーが発生した場合は、エラーの解除に応じて前記マックスベット処理を再開することも考えられる。